

第64回全道へき地複式教育研究大会プレ大会 第3分科会 アンケート集約





浜頓別町立頓別小学校

1 運営・会場・日程について

- ・研究発表と授業の前に行っていただくと、授業づくりの視点があらかじめわかるのでよいと思います。
- ・全体研究協議の場所（体育館）に机があると参加者がメモをとり易くなるので助かります。
- ・開・閉会式はいいが、お弁当、協議にはテーブルが必要。
- ・協議は、他者との距離があって話しにくい。せまい会場でテーブルつきがいい。
*書きにくいため、足を組んだ態度の悪い参加になってしまう・・・。
- ・とてもきれいな会場でした。
- ・校内の掲示物がすてきでした。
- ・よい（2）
- ・机があるとうれしいです。
- ・整っていたと思います。
- ・全てスムーズで良かったと思います。ありがとうございました。
- ・特にありません。
- ・弁当を食べる時、テーブルがあれば良かった。
- ・とても円滑な大会運営でした。ありがとうございました。
- ・メモができるように机がほしいです。又はお昼にどこかの教室を解放して食べることができるようになっているとよいですね。
- ・ていねいに対応していただき、ありがとうございました。
- ・会場に机がほしいです。
- ・無理のない日程で行われていて、良かったと思う。
- ・役員にあたられた方々の対応が親身でよかった。

2 授業について

- ・課題はあるものの研究の仮説や内容を反映したよい授業だったと思います。
- ・「課題」を解決する必要感をもたせる問題設定が1つの課題だと思います。教科書の問題を比較の形にする、正誤の形にする、選択の形にするなどの視点で変えて使うだけでも子どもが必要感のもてる問いに変化させることができますので、日常的に取り組んでみてはと思います（数値の吟味も）。
- ・複式では、1つの学年に直接指導できる時間は約20分です。この時間を意識した時、如何にムダを省くかの授業構成が促進できると思います。「20分授業」を前提として日常的にとりくみが進むことを期待します。
- ・「問題解決の授業」の基本的な展開をとり入れつつ複式授業を行ったことは素晴らしいです。ぜひこれをもにできるようにがんばってください。応援しています。
- ・一生懸命取り組んできたことがわかる。

- ・板書や進め方は形になっていると思う。課題提示から間接指導に至るまでの見通しの持たせ方がカギではないか？
 - 仮説1 間接指導に行く前にワンクッション置いて（様子を見る10秒～20秒）自学できるか教師が見通す必要がある。
 - 仮説2 まとめの充実（のために）←定着・考えを広げる（ためには）←課題と解決に向けた見通し（あれ？仮説1か??）
- ・その授業のねらいをしばり（知？思？表？技？意？）その達成に向けたシンプルな発問・指示になるとよいと思う。
- ・紀要p9～11とp12を整理、例えば「系統的な学び方」（仮説では1、内容では2）は1？2？
 - 文言の整理
- ・5年の「つかむ」で指導案の「考える」のようになってしまったのか？
- ・いわゆる主要発問は何で、だからこういう考えが出て、まとめをこうするという流れを学年別々でまづはしっかり想定する必要がある。＊小規模校では、30人以上の学級より顕著に子どもの実態による影響が出る。であるから、たった1時間見ただけで意見するのは心苦しいものがあります。勝手なことをいろいろすいませんでした。
- ・山本先生、小林先生、大変お疲れさまでした。子どもたちも、いつもとはちがう雰囲気の中、がんばってましたね。月曜日にほめてあげてください。
- ・3・4年生・・・協議の中でもありましたが、どんな問題を与えていくかがとても大事だと思います。3年生・・・ビー玉とか粉とかホットケーキの材料、小麦粉100g、牛乳100g どうやって量るとか、いろいろあったのでは？面積も  こういうものもあますよね。
- ・5・6年生・・・5年生、1号VS2号、2号VS3号で2号VS3号がでなくてもよかったのでは、後で思考できるはずだと思います。
- ・よい
- ・児童はみんな課題解決に向けて意欲的に取り組んでいたと思います。
- ・発表までの時間がかかなり遅かったので、解決の所が子ども達全員におちていまかったのが残念でした。
- ・授業おつかれさまでした。大勢の人がいる中、児童も集中して取り組んでいたと思います。ノートもとてもきれいにとっていましたね。板書の仕方も全学年、統一されていたので、子ども達も分かりやすいだろうなあと思いました。
- ・授業者の方、ご苦労様でした。
- ・統一された板書方法、ノートのとり方、まとめ方なども参考になりました。
- ・お若い二人の授業者の先生方はどちらも明るく、優しく子ども達に接していらしてすてきだなと思いました。
- ・子どもたちが自分の意見をはっきり言うことができ、よく育っていると感じました。
- ・3・4年生の授業では、4年生の問題が前時からどのように発展されているかわかりませんでした。
 -  このタイプの問題だけでしたので、だったら1問にして2通りのやり方でやってどちらの方がやりやすいか考えた方がよかったのではないのでしょうか。
- ・全体からとる考え方が便利だと感じるのは、 こういう形や  こういう形の時かなと思います。3年生は最終的に二人の答えが違っていました、その問題に対する答えがなかったように思います。

全体で一緒にやって確認した方がよかったかなと思いました。→昼食の時に書いたのもその後の協議の内容と重複してしまいました。すいません。

- ・大変勉強になりました。問題、課題提示作りのむずかしさを再確認することができました。おつかれ様でした。
- ・わかりやすい授業であったと思います。少しつめすぎかなと思いました。
- ・学校全体で板書が共通していてとても良かったと思います。→ノート指導もしっかりとできていると感じました。問題と課題に分けられている所も良かったです。
- ・3・4年生→課題に沿った学習が進められていると思いました。
実際に3年生は水のはかり方をしっかりと考えていました。
メモリの読み方、誤答だったのが残念でした。(基礎部分かなと思いました。)
- ・5・6年生→教材、教具の工夫が良かったと思います。
具体的にものを見ることで考えがより深まると感じました。
教科書の解決で数直線を使わなかったのはどうしてか疑問でした。(1m²あたり、1人あたりでも使えるので)
- ・子どもの動きが良かったです。→いつも同じスタイルで授業を行っているのがよくわかりました。
- ・教室掲示が素晴らしいと思いました。児童の発表時に子どものイスに座るのも良かったです。
- ・教室掲示が豊富ですてきな教室だなと感じました。自分はそのままで手が回らないので見習いたいと思いました。
- ・複式の授業は初めて参観しましたが、2つの学年・単元を同時に行う難しさをとても感じました。単学級でも学力別に分けるなどして取り入れられることもあると思うので参考にしていきたいです。
- ・3・4年生→先生の子どもへの関わり方がすごくいいで、とても参考になりました。
4年生面積の問題、協議でもありましたが、いろいろな形の図形を用意してもおもしろかったかもしれません。
- ・5・6年生→低位の子にもわかりやすいようにという先生の工夫が良かったです。視覚にうったえることって大事だなあと思いました。
- ・子どもたちは本当に能力が高くてすごいです！先生方、本当にお疲れさまでした！！来年度もがんばって下さい！！
- ・とてもよい授業でした。まとめの言葉は変更しない方がよいと思います。
- ・研修の方からの全体説明を聞いて、本日の授業が全教職員で共通理解を図り、系統立てられて、組み立て展開されたのだと思いました。
- ・今年度ではなく、次年度の主な研修になるのですが、「まとめる」の段階で求める子ども像にもあるように、子ども同士でねり合い、深められるようになると、より主体的な間接指導が生まれると思いました。その為、個や班での発表の後を大事にしていくことだと思いました。友だちの発表を聞くことまでしっかりできているのだから、それに対する感想形式から算数科を通してのだから、算数的収束へ導かれる発言へとしていくといいと感じます。多様な考え、複数の考えを比較し、違う点、似ている点、同じ点、よりよい方法は、などとしていくとねり合えると思いました。
- ・思考が自分のノートやホワイトボードに表現する力がついてきているんだと過去の授業反省などからも分かりました。次回は、相手意識をもち、わかりやすく言語活動として表に出せるともっと互いに

かかわり合えると思いました。

- ・ 個対教師、小集団対教師、全体対教師となりがちな少人数指導において、友達同士でねり合えることが意欲的に学ぶことにつながると思います。
- ・ 少人数だからこそ、多様な考えを引き出すために、もっと教師がゆさぶってもいいと思います。児童の発表後に発問「どうしてこうなったの？どうやったら出るの？」など思考を言語化させたり、先生も一人として子どもから出なかった考えを考えとして提示したり、ズレを生み出すといいと思いました。大変勉強になりました。ありがとうございました。乱筆ですみません。最後までおつきあいいただきありがとうございました。
- ・ 子ども達は、緊張の中、できる限りがんばっていたと思います。5・6年は、こみぐあい、平均、ならすなどなど語句が多いので、教師の発問を整理すべきだと思いました。3・4年はまとめの語句が長かったので、もう少し短くまとめられたらよかったと思いました。「その形に直した方法」とは結局何かはっきりしていなかったと思います。
- ・ 研究部による学習指導、ノート指導の統一の上で進められておりすごく学びが多くありました。ありがとうございました。児童へいかにわかりやすく課題を落とすのか、その手立てをどのように提示するのか、ここが大切だと感じました。7分程度という目安の考えもありましたので、この部分に力を入れ、普段の授業作りをこころがけます。
- ・ とても勉強になりました。子どもたちが自分の考えを言葉で説明できるのはすごいなと思いました。先生がいない時間も一生懸命課題に向かっておりとても立派だったと思います。問題提示がシンプルで子どもの興味をひくようにし、さらに解きたいと思わせて課題にもっていけるとよいのではないかと思います。(時間の面からも)
- ・ 教室の掲示物が整理されており、学習を振り返るのに有効だと思います。
- ・ あいさつや発表の仕方、板書のルールなど学習規律がしっかりしていると思いました。
- ・ 3年生～つかむ段階で水の重さの求め方の方法を確認しては、今日の学習はそれ以外に出てこないでしょう。見通しの持たせたわりには、最終的な答えの確認がなく、子どもたちも考えを書いて発表しただけという感じでした。まとめる部分では、対立する考えなどを教師から出し、深められるといいのではないのでしょうか。先生の言葉かけはとてもすてきでした。
- ・ 4年生～本時のまとめはあれでよかったのでしょうか。結局、子どものやりやすい方法でやるような感じで終わりましたが、「その形に適した方法」ということが大事だったと思います。発展問題は必要でしょうか。まとめるが最後にくるならば、まとめで終わってもよいと思います。やるならば、本時の学習を生かした練習問題がよいと思います。
- ・ 5年生～つかむが長すぎます。あまり手あつくしすぎると個人思考の考えがかたよってしまいます。考えがかたよった場合は、教師から異なる考えを出して、比較検討し、よさぶってははどうでしょう？グループ交流はとてもよかったです。
- ・ 6年生～具体物は見当つけるのに役立ちますが、今回は絶対に四角柱÷2になります。5年生同様、予想される児童の考えがあるので、比較し深められるといいのかなと思います。
- ・ 指導案上のわり、ずらしとは異なる授業になってしまったので、見通しをもって組み立てられるといいですね。
- ・ 教室の掲示物がわかりやすくまとめられていて力を入れていると感じた。

- ・課題設定に関して、もう少し吟味された方がよいと感じた。まとめとの整合性であったり、子どもが本時の活動が明確にわかる焦点化されたものを設定されたりすると、まとめまでおれずに授業が進むのではないかなあ・・・と思います。
- ・つかむの段階の時間がその後の授業に影響すると思うので、10分以上やるのは厳しいと思います。タイマーなどを上手な使用＋スムーズに進めていくべきだと思います。
- ・お二人の先生ともとても若いのにしっかりと学級経営をしっかりされていて、素晴らしいと思います。たくさんのおびしろがあると思うので、頑張ってください。応援しています。

3 研究協議について

- ・よかったです。黒板の用意をありがとうございました。
- ・なかなか柱通りに発言できずに申し訳ありませんでした。
- ・柱が仮説1のみと思うが、学校としての課題？
- ・たくさんアイデア、意見が出て、深まりのある協議であったと思います。
- ・よかったです。
- ・自分の授業作りの参考になりました。
- ・T1のみでの複式授業はたいへんだなあと思いました。
- ・良かったと思います。
- ・間接指導の充実を図る直接指導の工夫は、今後も課題となってくると思います。
- ・他の方のご意見もきけて貴重な時間となりました。、ありがとうございました。
- ・多くの方が中断なく、自分の考えや質問を述べられていてとても勉強になりました。
- ・協議の中にでてきた「同時間接」という言葉ですが、そのような言葉があるのかきちんと把握して使われた方がよいと思いました。同時に机間指導をしている時間のことを言っていると思いますが、それは間接ではないのではないかとも思います。他校の研究会でその言葉が使われた時に疑問視されたような記憶があります。
- ・様々な意見を聞くことができてよかったです。
- ・大変よかった。
- ・板書の統一が授業の進め方（広がり）を制約しているような気がしました。
- ・型は大切だと思いますが、問題に合わせた板書があってもよいのかなと思いました。型がしっかりできていたので、時には少し違う提示の板書もありかなと思いました。
- ・たくさんの方々の意見、考え方を聞くことができてとてもよかったです。
- ・3年生の担任をもっていて、ちょうど重さの学習をしているので、様々な学校の先生方のお話を聞くことができてとても勉強になりました。
- ・特になし。
- ・よい（1）
- ・時間が押すくらい参観された先生方から意見、質問がでたというのは、貴校の研修がしっかりしていて、それに皆で実践に取りくんでいるからこそだと思います。参観をさせていただいた方々も含め、**授業**をきっかけにして様々な事を話し合え勉強になりました。頓別小の先生方、大変お疲れさまでした。ありがとうございました。

- ・様々な提案が出ていて勉強になりました。
- ・課題、問題提示の方法について大変勉強になりました。学校に戻り研修した内容を伝え合い、深めていきます。
- ・たくさんのご意見が聞けて大変勉強になりました。
- ・司会の方の進め方がわかりずかったです。もう少しどのポイントで話すのか示していただき良かったです。

4 研究の内容について

- ・指導案の「本時の目標」に「評価」の内容を記載し、「評価」を削除してよいかと思います。意図はあると思うのですが、ご検討ください。
- ・指導案の個別の実態、支援があるのがすばらしい（本単元について絞ってあるともっといいかなあ）
- ・ヒントカードの活用方法は？
- ・とても具体的でよかったです。
- ・参考にしたいとことがたくさんありました。
- ・よいと思います。
- ・来年の研究大会に向けてがんばってください。
- ・今日はすばらしい授業をありがとうございました。
- ・わかりやすい研究だと思います。来年の本研で更に子どもたちに力がつくよう今後もがんばってください。研究内容にはないのですが、授業の評価をその時間のどこで見取るのかということも今後は大事になるのではないかと思います。
- ・次年度の全道大会、がんばってください。
- ・研究内容は、複式学級ではなくても大切なことだと思います。
- ・自校に帰っても取り組みたいと課題です。
- ・人数、年齢層など大変な苦勞だと思います。来年度も向けてがんばって下さい。
- ・大変勉強になりました。ありがとうございました。
- ・計画的に進められていて、いいなあと思います。
- ・よい。
- ・意欲的に学ぶ子どもを育成するためにはもう少し的確な課題、必要感のある問題が必要だと思います。
- ・先生方の熱心な研究が日々行われていることを感じました。ありがとうございました。
- ・まとめの充実をあげているならば、まとめも十分な時間をかけたいですね。子どもが正解を書くことが大事なことでないので45分間の時間配分を検討し、本研に向けて研究を進められるといいと思います。*えらそうなことばかり言ってすみません。
- ・本校と研究が似ているので、本研も大成功に終わることを願っています。実践していることはまちがっていないので、自信をもってください。すばらしい研究をされていると思います。これからも協力し合えたらいいですね。交流できたらいいですね。